

第4節 生涯にわたるスポーツライフを楽しむ

スポーツは、心身両面にわたる健康の保持増進、青少年の心身の健全な発達促進、共同体としての地域社会の活性化など様々な重要な役割を担うことから、生涯にわたってスポーツを楽しむことができるような環境を整備することが重要です。

このため、総合型地域スポーツクラブの育成などを通じ、生涯にわたり誰もがスポーツに親しむことができるよう環境の整備に努めるとともに、国際大会や全国大会で活躍できる選手の育成をはじめとした競技力の向上を図り、県民が自信や活力に満ちた生活が送れるよう競技スポーツの振興に努めます。

(3) 生涯にわたる スポーツライフを楽しむ

- ① 生涯スポーツの拡充
- ② 競技スポーツの充実
- ③ スポーツ情報の提供
- ④ スポーツ振興推進体制の充実

項 目	具体的施策の方向
① 生涯スポーツの拡充	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 総合型地域スポーツクラブの育成促進 (再掲・I-(7)-④) 市町村生涯スポーツ担当者の連絡組織を設置するとともに、地域住民に対する啓発活動を促進し、だれもが生涯の各時期にわたりスポーツに親しむことができる住民主体の総合型地域スポーツクラブの育成に努めます。 ▶ 広域スポーツセンターの整備 総合型地域スポーツクラブの育成・定着を促進する広域スポーツセンターを整備し、クラブ設置の中心となるクラブマネージャーの育成やクラブの創設・運営についての支援に努めます。 ▶ 高齢者や障害者のスポーツの充実 総合型地域スポーツクラブにおける幅広いプログラムの提供や指導者の養成・確保を図り、高齢者や障害者がさらに活動しやすい環境の整備に努めます。
② 競技スポーツの充実	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 各競技団体の一貫指導体制の整備 指導理念や指導内容を示した一貫指導システムを確立し、長期的な展望のもと、競技者を組織的・計画的に育成する体制の整備に努めます。 ▶ 国際大会・全国大会で活躍するトップレベルの競技者の育成 一貫指導体制の充実を図る中で、個々の体力や競技力のデータベース化を促進し、将来性豊かな競技者の発掘・育成・強化に努めます。 ▶ トップレベルの指導者の養成 中央講習会や海外研修等に指導者を派遣し、高度な専門的能力を有する指導者の養成に努めます。 ▶ 強化拠点の整備・充実 競技別強化拠点推進委員会を設置し、競技団体、市町村、学校、企業等との連携を促進し、強化拠点の整備・充実に努めます。